児童に食農教育本

ＪＡバンクが県教委に贈る

県内のＪＡバンクは5日、小学生の食農教育に役立ててもらおうと、県教育委員会に補助教材本「農業とわたしたちのくらし」約2万1千冊を贈った。県内全小学校373校の5年生に配られるほか、「特別支援教育版」は希望した小学校11校と特別支援学校12校に配布される。

教材は、日本各地の農業の特徴や農産物が流通する仕組みを「自然条件と農業のかかわり」「農産物が届くまでにかかる費用」などと項目立てて分かりやすく解説している。

ＪＡ岐阜信連の櫻井宏経営管理委員会長らが県庁を訪れ、松川禮子教育長に目録を贈呈。櫻井委員会長は「食と農業、環境と農業は密接に関わっている。農業に対する理解を深めてもらいたい」とあいさつした。松川教育長は謝辞を述べ、「県内の農業を支える人材が一人でも多く育ってほしい」と語った。（根尾文悟）

食農教育に関する教材本を松川禮子教育長に贈る櫻井宏ＪＡ岐阜信連経営管理委員会長＝県庁

無断複製・転載を禁じます